

三国志

からのメッセージ

MESSAGE FROM SANGOKUSHI

ごあいさつ Greeting

今回の作品は1991年前に初演し、私達はここから今のスタイルを確立していった、いわば、分岐点的作品です。好評につき2004年に新たに再演。そして来年また新しく書き直して上演します。

1991年は核ミサイルを各国が装備しだし核実験などで話題になりました。その時私は将棋を指しておりまして、『この版がなければ将棋はできないよな一、地球も核戦争でなくなれば何もできなくなるな一。』とこの作品を書き下ろしました。でも核戦争は起きず一安心しておりました。ところが2004年頃から、オゾン層破壊や、地球環境問題が、クロージアアップされだしまして、『前に核はダメだということになったのにどうして?』という想いでこの作品を再演しました。

もうこれでこの作品を再演する事なく過去のものになるだろうと思っていました。そして今年また今の世界情勢の危機感により再演を決めました。残念なのは、この作品のテーマが、全然古くかんじられない事です。初演から26年たって、意識を持って頑張っている方もいらしゃるにもかかわらず、戦争や、内乱、核問題など、さらに悪化し不安を覚えます。私は青く美しい地球を心より愛しております。そして次の世代に平和な日々を約束してあげるのが私たち大人の義務だと思っています。この作品を通じて、私達が暮らしている地球の大切さを皆さまと共有できれば幸いです。

是非ご来場くださる様お願い申し上げます。

あらすじ Story

近未来 各国の核ミサイルの発射ボタンが押されてしまったことから物語は始まります。それを回避させるべくコンピュータ機器のセールスマンの公明がタイムマシンで古代春秋戦国時代に送られ、三種の神器を持って帰る任務を課せられます。タイムスリップした公明は、コンピューターを装備し、自然と平和を愛するあまり変な発作を起こしてしまう劉備玄德を古代春秋戦国時代のトップに押し出していきます。さて公明は意外に三種の神器を持ち帰り地球を救えるのでしょうか? 中国三国時代のスーパーヒーロー軍師孔明。なぜ、天才どうたわれ勝ち続けたのか? それは、彼が未来からやって来た人間だったからである。という仮説をもとにくり広げられる戦国空想物語です。

登場人物は、三蔵法師、沙悟浄、八戒、牛魔王 曹操の中国の有名な人が活気とユーモアで花を添えます。演劇と踊りで構成された踊劇含スタイルの作品です

キャスト Cast

公明 / 孫悟空	伊藤 佳子	劉備玄德 / 沙悟浄	埜田 祐理子
紅蘭	長尾 奈美	牛魔王 / 黄巾党親方	伊藤 恵子
八戒	濱本 真澄	三蔵法師	今津 幸一

劉備玄德軍 曹操軍

伊藤 恵子	長尾 奈美	濱本 真澄	辻 千雅	根来 里帆
中谷 美紀	梶本 瑞希	本鍋田 かなえ	石橋 伊桜里	小島 絢伽
熨斗 阿里咲	塚本 百香	吉村 いぶき	富田 奈知	

牛魔王の手下

富田 奈知	中谷 美紀	小島 絢伽	吉村 いぶき	梶本 瑞希
佐藤 さくら	山本 柚季	高谷 奈未	吉兼 柚衣	田淵 絢子
橘 にこ	川井 彩星心	東本 夏陽	徳永 怜奈	竹村 香穂
福井 美紗葵	武本 千裕	杉江 胡葉音	間嶋 千景	

スタッフ Staff

作・構成・演出	伊藤 佳子	写真	宇都宮 寿輝
振付	伊藤 佳子・長尾 奈美・埜田 祐理子	衣装	後藤 美恵子(絵夢企画)
補佐	伊藤 恵子	メイク	埜田 祐理子(スタジオ踊劇舎)
舞台監督	西 恵美子(南感動制作所)		長尾 奈美(スタジオ踊劇舎)
照明	石谷 幸代・松本 堅司(儀LAVS)	宣伝美術	神本 マキ(Leadat-レクラ)
音効	久保 秀夫(南感動音工房)	協力	宮浦 真希(プロベックス(株))
音響	三宅 住絵(南クオンタムリブ)		梅蔭ダンスクラブ 青木 郁美
	福島 佳樹(テクニカルクルー)		社会福祉法人鳳雛会
美術	西 恵美子(南感動制作所)		身体障害者療護施設どんぐり
装置	(有)アートファクトリー		銭司聖天 光明山聖法院
ビデオ	ロム企画		踊劇舎保護者の会
		制作	スタジオ踊劇舎

◎公演場所 = 天王寺一心寺シアター倶楽

◎公演日時 = 2019年 4月 20日(土)・4月 21日(日)
PM2:00~ / PM6:00~ AM11:30~ / PM3:00~
◆開場はいずれも30分前より

◎チケット = 前売 3300円・当日 4100円

◎お問合せ = スタジオ踊劇舎 TEL 0745-31-1100
e-mail: info@yogekisha.com

■JR・地下鉄各線「天王寺駅」から

あべちか⑥番出口を出て谷町筋を北へ進み、「うどんの前田」の角を左に曲がりまっすぐ徒歩8分。

■地下鉄堺筋線「恵美須町駅」から

②番出口を出て国道25号線を東へ進み、坂道を上って一心寺山門前を右側に曲がりまっすぐ徒歩8分。

■地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘駅」から

④番出口を出て谷町筋を南へ進み、四天王寺前交差点を右折。坂道を下って一心寺山門前を左側に曲がりまっすぐ徒歩8分。

■車では、阪神高速14号松原線の天王寺出口を出てすぐ約5分 *専用駐車場はございません。



伊藤 佳子 プロフィール

YOSHIO
ITO
PROFILE

大阪体育大学体育学部体育学科モダンダンス専攻卒業後、単身ニューヨークにダンス留学し、バレエ・ジャズ・ヒップホップを学び体育大学での運動生理学・運動力学・整体学などの理論の習得のみならず、実際のダンスエクササイズも合わせて習得する。

帰国後は生涯教育活動の一環として多くの人に、(楽しく人生を送るために、心と身体のけんこうのための正しい運動)を普及させるべく大阪、奈良、兵庫、四国等特別講師として指導するかわら、スタジオ踊劇舎を主宰設立。これまでの様々な経験を活かすことで、身体が痛まず、そして礼儀と感謝の気持ちを忘れない基本ができる生徒が育つスタジオとして各方面に生徒を送り出している。また自らは脚本、演出、振付け指導をして毎年公演活動を行い、お芝居と踊りのコラボレーションされた公演形態で独自の世界を創り、好評を得ている。

◎踊劇舎公演記録

平成13年	4月	第15回公演	『α アルファ』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成14年	4月	第16回公演	『NOBUNAGA』伊丹市立演劇ホール AIホール(計4回公演)
平成15年	4月	第17回公演	『NOBUNAGA』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成16年	4月	第18回公演	『三国志からのメッセージ』(再演)伊丹市立演劇ホール AIホール(計4回公演)
平成17年	4月	第19回公演	『三国志からのメッセージ』(再演)香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成18年	4月	第20回公演	『阿修羅』伊丹市立演劇ホール AIホール(計4回公演)
平成19年	4月	第21回公演	『阿修羅』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成20年	4月	第22回公演	『α アルファ』伊丹市立演劇ホール AIホール(計4回公演)
平成21年	4月	第23回公演	『α アルファ』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成22年	4月	第24回公演	『新撰組 蝶の伝説』西宮市プレハブホール(計4回公演)
平成23年	4月	第25回公演	『フット』西宮市プレハブホール(計4回公演)
平成24年	4月	第26回公演	『フット』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成25年	4月	第27回公演	『NOBUNAGA』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成26年	4月	第28回公演	『NOBUNAGA』伊丹市立演劇ホール AIホール(計4回公演)
平成27年	4月	第29回公演	『ドラキュラ 99』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成28年	4月	第30回公演	『ドラキュラ 99』天王寺一心寺シアター倶楽(計4回公演)
平成29年	4月	第31回公演	『三国志からのメッセージ』香芝市ふたかみ文化センター(計4回公演)
平成30年	4月	第32回公演	

会員募集

スタジオ踊劇舎
Yダンスグループ

◎ジャズダンス ◎子供ジャズダンス ◎健康ストレッチ体験

0745-31-1100

スタジオ踊劇舎 検索

http://www.yogekisha.com

チケットお問合わせ [e-mail] info@yogekisha.com